

TOP

品川を知ろう

しなものをつなごう

マップでつなごう

品川ナンバーでつなごう

株式会社小野電機製作所

会社概要



部品を作っている
会社です!

- 最寄駅:戸越銀座駅
- 事業概要:研究用ロボット、宇宙関連試験装置、医療研究機器の開発・設計・加工

品川 2011
お-004



品川から宇宙へ羽ばたく



町工場と住宅が混在する昭和の雰囲気が残る戸越銀座。株式会社小野電機製作所は、戸越銀座駅から徒歩5分ほど歩いたところにあります。

小野電機製作所は、ロケットや人工衛星など宇宙関連の部品などを作っています。2010年にイカロスが宇宙へ飛び立ったのは記憶にあたりしいですね。イカロスは、世界初のソーラーセイルを主推進とした日本が誇る人工衛星です。小野電機製作所は、そのイカロスのソーラーセイル（広げる膜の部分）の広げるための装置の試作品や実際に宇宙に飛び立ったときの一部の部品を製作した会社です。

情熱と知識の提供は無料です!

小野電機製作所は、もともと機械を加工する会社でした。時代の流れで、価格の安い海外製品などが入ってきたり、熟練した職人さんの減少などで、機械加工工業は仕事が減り厳しくなっていました。それで、20年前に「研究開発」に切り替えました。

小野電機製作所の主なお客様は、大学の研究室やJAXA（ジャクサ：宇宙航空研究開発機構）など宇宙開発の研究をしている機関です。

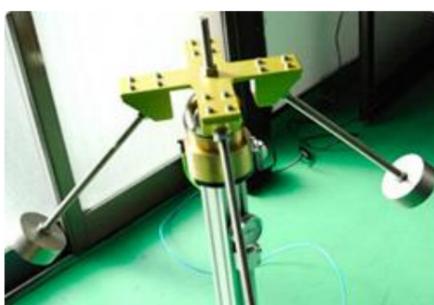
ロボットや人工衛星は、いきなり作り始めるのではなく、要望を聞き入れながら何度も何度も試作品を繰り返し、改良を重ねながら作り上げていきます。

研究室から「このようなものを作りたい」「このような動きをするロボットを作りたい」と要望を受けます。その要望を元に立体的な（3D）設計図を描き、工場ですべて作っていきます。小野電機製作所は、ただ言われたものを作るだけでなく自社の知識も惜しまず提供しより良いものが出来上がるように研究室と一緒に試作品の製作に取り組みます。

ほとんどの研究室は、「新しいものを作り出す」研究をしているので、小野電機製作所に来る要望や相談は、初めて製作に取り組むものも少なくありません。また具体的な要望ではなく漠然としたイメージで伝えられることも多いのです。例えば、「地球にしながらミニ宇宙を作りたい」といったこと。地上での宇宙研究の今までにない設計や加工に前向きに挑戦していく情熱と、うまくいかなくても諦めず別の方法を考えていく発想力でチャレンジし続けています。



宇宙に名前を刻む仕事



研究を重ね、試作品が出来上がったらいよいよ実際のロボットや人工衛星を造ります。小野電機製作所は、研究のお手伝いなので、実際の人工衛星を組み立てる仕事はしません。ただ小野電機製作所が製作した部品を使った人工衛星は宇宙に飛び出しています。その部品には、製作に携わったメンバーの名前が刻まれているそうです。研究・設計・加工現場の人たちの宇宙へのロマンや思いを乗せて日本の人工衛星は宇宙を飛んでいるのです。

北海道の手術を東京でする？

小野電機製作所が手がけているのは、宇宙開発の仕事だけではありません。医療現場でのロボット開発のお手伝いもしています。離れた場所で操作できるロボットがあれば、北海道の病院にいる患者さんを東京の病院にいるお医者さんがモニターを見ながら手術することができるようになるのです。またお母さんのお腹のなかにいる赤ちゃんの手術ができるロボット、災害救助用のロボットなどさまざまな研究にも小野電機製作所の技術は利用されています。

小野電機製作所が品川にあるのは、お客様である大学や研究室の多くが東京にあることが多いからです。さらに加工現場となる職人さんたちの多くは、品川区や大田区に住んでいるため、品川に会社があると連携が取りやすくとても便利なのです。

無理だと決めつけないことが大切

むずかしい事やできないと思うことでも、最初から無理だと判断してしまうと解決策は見つかりません。この方法ならばできるかもしれないと常にチャレンジするようになっていくと実際無理だと思ったことが可能になったり、新しい道が開けたりするものです。

「興味をもったこと、将来やりたいと思うことを早くみつけてそれに向かって、どのような努力をすればいいのかを考え自分の進路を決めていってもらいたい」と話す小野社長。「夢を持ってこの会社に来てくれた社員の夢を叶えてあげたい」これが、現在の小野社長の夢だそうです。

実は、小野社長は、文系のご出身。お仕事は、理系。やると決めたと時から、それを叶えるために勉強し努力してきたのですね。



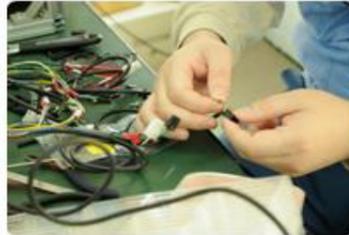
ギャラリー



わが社が携わった仕事の記事です。



真剣作業中です。



細かい作業を正確にこなします。

会社情報

社名

株式会社小野電機製作所

事業内容

研究用ロボット、宇宙関連試験装置、医療研究機器の開発・設計・加工

役割



住所

〒142-0051 東京都品川区平塚2-4-17

電話

03-3783-6781

FAX

03-3784-6784



より大きな地図で
未来へつなごう!メイド・イン・品川を表示

創業

昭和13年

従業員数

22名

企業ホームページ

<http://www.ono-denki.com/>



無重力に近い状態をつくる装置。

これでいろんな宇宙実験ができます。
研究を重ね、試作品が出来上がったらいよいよ実際の
ロボットや人工衛星を造ります。

[詳しくはこちら](#)

[ページトップへ](#)

[トップ](#)

[品川を知ろう](#)

[しなものをつなごう](#)

[マップでつなごう](#)

[品川ナンバーでつなごう](#)

[メイド・イン・品川について](#)

[学校の先生、保護者の方へ](#)

[中小企業の方へ](#)

[参加企業の皆様](#)

[個人情報保護方針](#)

 **東京商工会議所**
The Tokyo Chamber of Commerce and Industry